

「イソベっちの、前へ前へポッポー！」

2011年10月09日(日曜)

ゲスト: 藪井寿一さん(大阪ごちそうマラソン実行委員会 制作統括)

第24回の「のびのびさん」は、大阪ごちそうマラソン実行委員会、制作統括、藪井寿一さんです。

Q. 「大阪ごちそうマラソン」ってどんなマラソンですか？

“目にごちそう、お腹にごちそう、心にごちそう”という3つのご馳走をテーマにしています。観光名所を見ながら走ってもらう“目”、地域の人たちに応援してもらう“心”、そしてコース中に6つの商店街がありまして、その中で食べ物を無料で提供してもらう“お腹”。ランナーが700人出場し、八幡屋公園をスタートします。コース中には渡船に乗ってもらったり、赤信号で止まっている間に地元の方たちとおしゃべりしたりと、楽しいマラソンイベントです。

Q. 商店街はどんなごちそうを提供してくれるんですか？

30品目ぐらいあります。いなり、バッテリー、シュークリーム、お好み焼き、たこ焼き、うどんなどです。

Q. 他にも商店街でイベントをされていると伺いましたが…

5年前に「筋肉商店街」というイベントを、繁栄商店街前の高架下で開催しました。高い塔をつくり、体力自慢の外国人、自衛隊員などが参加されるなど、変わったイベントとして認知度も高かったです。また、商店街の空き店舗を利用して、お化け屋敷もやりました。

Q. イベントをやろうと思った、もともとのキッカケは何ですか？

父親として子供にいい格好をしたいと思ったことと、みんなで住んでいる街で面白いことを見つけていきたいと思ったことがキッカケです。繁栄商店街で100メートル走をする“韋駄天商店街”というイベントをやり、韋駄天さんも祀りました。イベントは思った以上に広がっています。地域の発信源として商店街が一番大事な要素だと考えています。

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。

「己で己の限界を決めていないか？」です。

あきらめずに何でも突き進んでいったら、少しずつのスピードであっても、最後までいけると思います。

ありがとうございました。